

柴

田高明

マンドリン
サイタル

《Program》

西澤健一 [1978-]
小組曲 (新作初演)

田口和行 [1982-]
蒼穹 (新作初演)

H.I.F. ビーバー [1644-1704]
「ロザリオのソナタ」より
パッサカリア

桑原康雄 [1946-2003]
無窮動
G. レオーネ [18C]
アリアと変奏第4番

J.S. バッハ [1685-1750]
無伴奏フルートのためのパルティータ BWV1013

G.S. ミラネージ [1891-1950]
スケルツォ風練習曲

R. カラーチェ [1863-1934]
前奏曲第10番

《会場入場チケット料金》

一般 3000 円 (各当日500円増)

学生 1500 円

*未就学児の入場はご遠慮ください。

《動画視聴チケット》

*ライブ配信ではなく、公演録画の配信となります

1500 円

各チケット購入方法は裏面をご覧ください。

～ 無伴奏マンドリンの世界 vol.1 ～

(公財) 青山音楽財団助成公演

会場：青山音楽記念館(バロックザール)

〒615-8282 京都市西京区松尾大利町 9-1

TEL 075-393-0011

阪急嵐山線「上桂駅」徒歩 5 分 (西へ 300M)

2021
4/17 sat.

開演 17:00 開場 16:00

柴田高明 マンドリンリサイタル

～ 無伴奏マンドリンの世界 vol.1 ～

《Message》

唯一つの旋律楽器による音楽は、楽器の技巧上の制約に強く影響されます。そこに生じる「不自由さ」、そして他の楽器との繋がりを絶つことで表現される「内的世界」。無伴奏で表現される音楽は、その楽器の特徴を最もよく表すものであり、その先には「不自由さ」と「内的世界」という条件下だからこそ存在し得る、奥深い音楽表現が広がっているのです。社会活動が大きく制限され、他者との繋がりを絶たれたコロナ禍に、マンドリン無伴奏の音楽世界を問い直します。

《動画視聴について》

- ・ YouTube 限定公開にて何度でもご視聴いただけます。
- ・ 配信期間は、4/21～5/17 を予定しております。ライブ配信ではなく、4月17日公演の録画配信となります。
- ・ 配信期間内でしたら、公演終了後でもご購入いただけます。
- ・ 恐れ入りますが、共有は同一世帯ご家族様に限らせていただきます。
- ・ 会場にお越しいただいたお客様も動画をご視聴いただけます。
- ・ 動画視聴チケットご購入は、Yahoo!JAPAN が運営する PassMarket <https://passmarket.yahoo.co.jp/> にて「柴田高明 マンドリン」で検索→購入ページへ。

又はこちらの QR コードから購入ページへ直接アクセスできます。



- ・ 動画視聴についてご不明な点は、柴田高明公式サイト (<https://www.shibataka.com/>) のメールフォームよりお問い合わせください。

《会場入場チケットの取扱い》

フレット楽器ヤマサキ

Tel : 06-6948-8239 Mail : info@fretgakkijamasaki.com

(株)サロット

Tel : 075-746-6813 Mail : info@salotto-kyoto.com

青山音楽記念館

チケットぴあ

Tel : 075-393-0011

Tel : 0570-02-9999 (Pコード 190-389)

《ご来場の皆様へお願い》

- 以下に該当する方はご入場いただけませんので、ご来場はお控えください。
 - ・ 37.5 度以上の発熱がある。
 - ・ 咳、全身倦怠感、味覚・嗅覚の違和感などの症状がある。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触があった。
 - ・ 過去 2 週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触があった。
- 入場時に非接触体温計による検温にご協力ください。
- 館内では常時マスクの着用をお願いいたします。

《Profile》

柴田高明 (マンドリン)

ドイツ・カッセル音楽院器楽教育課程マンドリン科にて学ぶ。

日本やドイツのマンドリン独奏コンクールに入賞。1997 年故桑原康雄氏主宰のアンサンブル・フィルムジカのヨーロッパ公演に同行し、ドイツ、スペインにて演奏。2006 年の帰国以降リサイタルを国内各地で開催し、CD はこれまでに日本国内盤「麗しき薔薇を知る者」、「クロニクル～マンドリン音楽の 300 年」、「冬のエレジー～マンドリンと弦楽トリオの為の現代邦人作品集」を、またドイツにて「sky blue flower」を発売。レパートリーは幅広く、現代音楽の分野でもロゼッタ・コンテンポラリーアンサンブルのメンバーとして活動し、多くの新作初演を行なっている。

ソリスト・講演者として、ドイツ、スペイン、神戸の各国音楽祭や国際シンポジウムに招待参加。マンドリン専門誌「奏でる! マンドリン」では、2008 年の創刊当初よりマンドリンの歴史や奏法などに関する記事を連載するなど、演奏・研究両面で広く活躍している。マンドリンオーケストラの分野でも、マンドリンオーケストラ・ギルドを主宰、またフィラルモニカ・マンドリーニ・アルバ・サッポロのゲストコンサートマスターの他、宇治マンドリンアンサンブルフローラ、京都大学マンドリンオーケストラ各技術顧問、ジャパン・スーパーユース・マンドリンオーケストラ講師を務める。

大阪音楽大学ギター・マンドリン専攻非常勤講師。日本マンドリン独奏コンクール、並びに全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール各審査員。

木下正紀、G. ワイホーフェン、S. トレッケルの各氏に師事。

